

2022年6月10日

各 位

会 社 名 フリービット株式会社
 (コード番号 3843: 東証プライム市場)
 本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
 代 表 者 代表取締役社長 CEO 兼 CTO 石田宏樹
 問 合 せ 先 取締役グループ経営企画本部長 和田育子
 電 話 番 号 03-54459-0522 (代表)
 (URL <https://freebit.com/>)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年6月11日に公表した2022年4月期(2021年5月1日~2022年4月30日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年4月期通期連結業績予想と実績値の差異(2021年5月1日~2022年4月30日)

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,000	2,500	2,350	600	28.01
実 績 値 (B)	43,075	3,165	2,878	827	41.86
増 減 額 (B-A)	75	665	528	227	
増 減 率 (%)	0.2	26.6	22.5	38.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年4月期)	52,009	3,403	3,661	1,586	74.06

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当連結会計年度から適用しているため、上記の前回業績予想および実績値は当該会計基準等を適用した後の金額となっております

(2) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の差異の理由

5Gインフラ支援事業において、MVNO事業参入者向け支援サービス「freebit MVNO Pack」の新規利用企業が増加したことに加え、既利用企業においても帯域等の提供規模が拡大したことにより、利益が増加しました。更に、ISP向け事業支援サービスのネットワーク原価の抑制に努めたことも利益の増加に寄与しました。

また、将来の事業拡大のための投資と位置付けていた「戦略投資」計画の一部について、その実行を当期から来期に変更をしたことも利益増加の要因となり、前回発表予想を上回る結果となりました。

以上